

# Freude

vol. 18-17 2025.3.12 wed

3/19 (水) 18:30 天王寺区民センター  
 26 (水) 18:30 小田川  
 4/2 (水) 18:30 東梅田  
 9 (水) 18:30 小田川  
 12 (土) 13:15 文楽工芸センター  
 来こんんかいも予定!!

来週 3/19 は総会です。天王寺区民センターですよ！ よろしくね！

総会は、練習の後半で 15 分ほど時間をいただいて行います。

総会の成立は、登録団員の 1/2 以上の出席です。承認議案（会計報告および今期収支計画）は出席団員の過半数以上の賛成（方法としては拍手）をもって決議することになります。

各自、総会資料をよく読んで、内容をよく理解しておいてください。総会当日、忘れずに持参ください。

総会時は 1) 運営委員紹介のあと、2) 3) の承認議案の承認に速やかにすすみたいと思います。その際、改めて資料を読む時間は取れませんので、予めご了承ください。議事進行にご協力ください。

3/19 の練習をやむを得ず欠席する方は、パートマネージャーまたは団長に、欠席の旨と、承認非承認、または出席団員の誰かに委任する、など、事前にご連絡ください。

3/5 練習メモ - 分かれの練習メモ

・男声 ⇒ ハイトン Credo & Sanctus  
よみまわす。

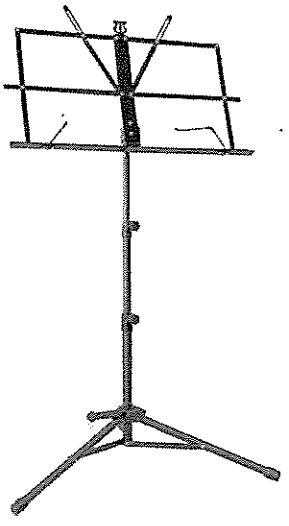
・女声 ⇒ ハイトン Credo よみまわす。  
モルトキウト Sanctus, Benedictus & Agnus Dei [22] まで。

◎ハイトン Credo ♪ Et vitam venturiz  
P.47  
280 ~ 287 part と ハイトン ♪ Ecce amen」をうたう  
11/26 練習メモから引く

[36] と [32] の ♪ は Part 1 と Part 2 は別々  
2nd 節 前へ引く。ここは Part 2 女声 Part B  
11/26 練習メモから引く。ハイトン ♪ と 3/26 引く ♪

折りたたみ式譜面台いりませんか？

合唱団 OG の方からお申し出あり。  
「2 台あり。欲しい方差し上げます」  
合唱団の備品としては使いません。  
欲しい方あれば、団長まで！



日時	演奏会	指揮者・オーケストラ・ソリスト	ホール	団員数	トピックス・団員数増減の理由。話し合いなど。	
1962 ～ 2009 7/10	ハイドン「四季」	亀井正比古／関西フィルハーモニー管弦楽団／宮西央子・小貫岩夫・田中由也	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	123 団費5000円		1962年から歴史を重ねてきたフロイデ合唱団。オーケストラとの演奏、クラシックに適したホールで、プロの演奏家と一緒に最高のステージをめざす、お客様（お金を払ってチケットを買っていただくことに責任を持つ）に届く演奏をこそ、音楽が成立する、演奏会をつくるためにできることを全部する、ことをかかげて活動を続けています。外山雄三先生が東京に拠点をもち、ということもあり、指名されたソリストは東京からお越しいただくことが多かったです。オーケストラは、2004年まで大阪フィル、05年～07年夏がセンチュリー、07年第九からは愛知のオーケストラアカデミカを指名されました。この07年頃から、ソリストは八ヶ岳、韓国、仙台、東京から、外山先生ご自身も八ヶ岳に拠点を移していらっしゃいましたので、正直なところ、演奏会にみなさん集まっていた上での交通費宿泊費など出演料以外での経費が大きくなっていました。一方、時代とともに、団員数が徐々に減っており、経費に対する団費収入・チケット拡大が難しくなっていました。また、団員の中には、大阪・関西にも住めないソリストがいっぱいいるので、関西の先生方との演奏にできないのか、という声も出るようになりました。創立の時からご指導いただいた外山先生との音楽づくりはフロイデ合唱団の宝物でしたが、どうしても立ち行かなくなりました。
2009 12/24	ベートーヴェン「第九」	外山雄三／オーケストラ・アカデミカ／阿部雅子・竹田弥加・小林一男・バク・ウン・ウー	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	124 団費5000円	2010年第九をもって、	数年にわたり先生とも団員みななども悩んだうえで、2010年の第九をもって、外山先生との音楽づくり「フロイデ合唱団」をいったん解散し、「すばらしい音楽をつくる」基本姿勢はそのままに、外山先生との音楽づくりから、関西の先生方との音楽づくりへ、と、方向を定めることとなりました。「大阪フロイデ合唱団」として、関西の音楽家との演奏活動をする団体として新しく出発することとしました。
2010 1/25	ビゼー「カルメン」演奏会形式	外山雄三／オーケストラ・アカデミカ／荒田祐子・小貫岩夫・田中由也	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	122 5000円		
2010 12/17	ベートーヴェン「第九」	外山雄三／オーケストラ・アカデミカ／阿部雅子・竹田弥加・小林一男・バク・ウン・ウー	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	125 5000円		
2012 1/25	ブラームス「ドイツ レクイエム」	亀井正比古／関西フィルハーモニー管弦楽団／宮西央子・田中由也	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	110 5000円	外山先生ファン離れによる団員減	団員数：外山先生ファンはだいたい退団して、80名でのスタートだったが、新たな仲間、復帰組も加わり110名
2012 10/11	モーツァルト「レクイエム」	亀井正比古／関西フィルハーモニー管弦楽団／尾崎比佐子・福原寿美枝・清水徹太郎・田中由也	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	132 5000円	モツレク効果	モツレク効果で132名。モツレクをきっかけに、次へ継続してほしいが、モツレクから参加した22名のうち継続は数名にとどまってしまう。
2013 7/3	フォーレ「レクイエム」 グノー「聖チェチーリア荘厳ミサ」	亀井正比古／関西フィルハーモニー管弦楽団／石橋栄実・松原友・田中由也	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	114 5000円		大阪フロイデを始めるときに「演奏会設定」は練習上 & 経費上無理のない範囲で10ヶ月に一回程度に、と話していたが、やはり「第九」をやりたくて、7月アタマの演奏会予定となった2013年に、練習上も半年あれば、ということで年末に第九を行った。ただ、第九は他の曲とは全く違う難しさで人数的な弱さもあり、バスとソプラノで神戸フロイデから大勢の応援を受けることとなり、また、オーケストラ規模も大きな第九公演は必要経費が大きく、年二回の公演開催したこともあり、会計上、非常に苦しい状況を招くこととなった。
2013 12/17	ベートーヴェン「第九」	亀井正比古／関西フィルハーモニー管弦楽団／並河寿美・荒田祐子・倉石真・田中由也	ザ・シンフォニーホール S5000 A4000 B3000	112 + 神戸25 5000円	年2回公演を行ったことで台所逼迫する	
2014 9/4	ドヴォルザーク 「スターバト・マーテル」	亀井正比古／関西フィルハーモニー／坂口裕子・福原寿美枝・清水徹太郎・田中由也	フェスティバルホール S5500 A4500 B3500 BOX6500	143 5000円	フェス効果	第九本番前の赤字判明で解団を覚悟する話も出る。「こうなったら最後に火花をぶち上げよう」と、新装なったフェスティバルホールでの演奏会を計画する。フェス効果で団員が多く集まった。しかし「フェスに一度立ちたかった」だけの参加者が多かった。もともと解団も視野に入れたフェス賭けだったが、団員が80名以上残ってくれることがわかったため「これからの活動のカチ」を亀井先生と検討することとした。
2015 5/29	ミヒャエル・ハイドン「レクイエム」 モーツァルト「戴冠式ミサ」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／坂口裕子・福原寿美枝・清水徹太郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000	89 + 客演4 5000円	いづみホールをベースに。	亀井先生と相談して「団員人数に合った、ホール・オーケ・選曲での演奏会」を検討。現在の「いづみホール・大阪チェンバー」シリーズとなる。
2016 2/10	モーツァルト 「ミサ kv.275」 「レクイエム」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／坂口裕子・八木寿子・清水徹太郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000	92 + 神戸2 5000円		練習も、シーズン前半は、先生お二人体制でお願いする形として、日常経費も切り詰めながら活動を行うこととなった。男声がテナー・バスともに一人人数、と、弱いため、由也先生のご関係の音楽家を合唱メンバーの客演にお願いする。
2016 10/28	シューベルト 「ミサ2番D167」 「ミサ3番D324」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／坂口裕子・山田愛子・谷浩一郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000	86 5000円		以後、男声については、たびたび、音楽家を客演にお願いしたり、神戸フロイデから応援してもらうことも。
2017 6/21	ヴィヴァルディ「グロリア」 ケルビーニ「戴冠式の荘厳ミサ」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／石橋栄実・福原寿美枝	いづみホール S4500 A4000	75 5000円		その後、この間、じりじりと団員数が減っているのは、何か大きな原因ではなく、各自の、家庭の事情や仕事の関係などでの、ゆるやかな自然減少と考えられます。2010年前後から継続の団員は、定着していますが、やはり様々な事情の変化により、休団せざるを得ない場合もあるため、新しい人を増やしたいです。チラシやSNSで宣伝はしていますが、なかなか難しい。見学に来て練習体験の上で「イメージと違う」として、入団に至らなかった方もいらっしゃいます。他団では「楽しく歌うのが目的」として、あまり細かい指摘がされない練習を行っている合唱団もあり、そういうカチを求める人も居るとは思いますが、それでも「厳しいがやりがいのある練習」「作曲された音楽を緻密に読み込み、丁寧に作りあげる」「クラシックの専用ホールでオーケストラとの共演」が大阪フロイデ合唱団です。それを変えてしまうと、違う合唱団になってしまう。音楽をしっかりと作り上げる合唱団であることを守って、先生と団員みんなで作ってきたいと、毎回の総会で確認しながら、活動をすすめています。
2018 2/15	ベートーヴェン 「ミサ 八長調 op.86」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／白石優子・山田愛子・清水徹太郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000	73 5000円		
2018 11/9	モーツァルト「クレド・ミサ kv.257」 「荘厳ミサ kv.337」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／坂口裕子・福原寿美枝・清水徹太郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000 B2000	61 5000円		
2019 8/7	珠玉の弦楽合奏 & ブッチーニ「グロリア・ミサ」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／清水徹太郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000 B2000	63 + 神戸3 5000円		
2020 4/5 <del>7/10</del> 10/28	ハイドン「ネルソン・ミサ」 モーツァルト 「三位一体の祝日のミサ」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／老田裕子・山田愛子・清水徹太郎・田中由也	いづみホール S4500 A4000 B2000 ※コロナ禍・マスク着用	登録団員61 ステージは39 + 神戸2 5000円・カンパ	コロナ禍 マスク着用演奏会 団員減 チケット減	コロナ禍。4月本番で、2月・3月と練習を盛り上げていった中で、緊急事態宣言、演奏会日程を延期せざるを得ない事態となる。ヒト同士の間隔を空ける・換気を行うなどのガイドラインに添えば活動可能となってきた8月ごろから練習を再開し、10月末の開催を実現する。ただし、団員の多くは、職場や家族との事情もあり、参加できず、前演奏会からほぼ全員の61名が継続していたが、練習復帰 & 出演できたのは39名。客席もステージから近い部分は使わない、全体の50%程度を超えない、など、制限の中、演奏会を行った。
<del>2021</del> 9/9 2022 2/16	ハイドン「テレジア・ミサ」 モーツァルト「雀のミサ」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／老田裕子・福原寿美枝・中川正崇・田中由也	いづみホール S4500 A4000 B2000 ※コロナ禍・マスク着用	36 + 神戸2 + 客演2 5000円・大カンパ	コロナ禍	コロナ禍の状況、団員数、休団中の団員の復帰がまだ難しい中、次を開催できる状況ではなかったが、活動を続けたいと、二度とできなくなる、という危機感を全員が持つ。団員みんなで相談し、OBOGにも声をかけた「大カンパおねがい！」で、2022年2月公演は乗り切ることとする。2022年2月公演はなんとか実現する。ただし「カンパ」で乗り切る方法は継続不可能なので、次への活動継続のための方法を団全体で議論。3回の団全体アンケート、先生との相談を経て、まず、2022年10月公演は、団の貯金を使い果たした上で、足らず分を出演団員数で割った金額で集めて、乗り切る。2023年の演奏会に向けて以降は、新たな運営のしくみで活動を行うこととした。具体的には、団費・チケット代を改定（チケットの前売り価格をやめてS5000円。団費は6000円）。基本練習（＝水曜日の先生2人体制 & リーズナブル練習会場）の考え方を決め、活動成立の可否を基本練習必要経費を賄える団員数の確保で判断。成立したうえで、必要なプラスアルファ練習（3人体制日、広い会場、休日練習等）を先生に提案いただき、経費算出とともに、団総会で説明を行う。必要経費に対して団費収入・チケット収入が不足する場合は、協力金を集めて補填すること、などを決める。
2022 10/20	ハイドン「天地創造ミサ」 モーツァルト「レジナチェリク276」 「ミサk259」「アヴェ・ヴェルム・コルプス」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／白石優子・福原寿美枝・古屋彰久・田中由也	いづみホール S5000 A4500 B2500 ※コロナ禍・マスク着用	44 + 神戸2 + 客演2 5000円・協力金	コロナ禍	
2023 10/12	モーツァルト「レクイエム」 「サンクタマリア・マーテルデイ」 「アヴェ・ヴェルム・コルプス」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／老田裕子・福原寿美枝・古屋彰久・田中由也	いづみホール S5000 A4500 B2500	56 6000円	団員増はモツレク効果	コロナ禍での制限が徐々に緩和される中で、なんとか団員に戻ってきてもらおう、と、人気曲の「モツレク」計画。何十年ぶり、というかつての仲間も集まり、新入団も多く、応援・客演をお願いせずに、自前メンバーでの演奏会が実現。56名で日常会計は黒字、演奏会会計も、チケットが634枚でほぼトントンとなった。
2024 10/17	ハイドン「パウケン・ミサ」 モーツァルト「KV.47・KV.47b」 「アヴェ・ヴェルム・コルプス」	亀井正比古／大阪チェンバーオーケストラ／老田裕子・福原寿美枝・清水徹太郎・田中由也	いづみホール S5000 A4500 B3000	42 + 客演2 6000円・協力金	モツレクのみメンバーは離れる。	モツレクのみ歌い続けた、という団員は継続しなかったが、モツレクをきっかけに復帰してくれた旧団員などは、そのまま継続したので、やはり「多くの人が集まる曲」の効果を認識した。団員42名チケット504枚でショートが想定されたので、対応について団員アンケートなどで意見を聞き、その結果、モツレクの黒で補填した上で、ショート予想分を団員数で割った協力金を集めることとした。

総会関連で、これまでにいただいた質問・意見と、その回答を掲載します。

(総会資料と2/19 フロイデニュースに掲載した演奏会一覧表について質問をいただいています)

1. 演奏会一覧表によると、演奏会ごとに、団員数の増減が見受けられますが、理由はありますか？

→ 2面3面にそれぞれの時期の状況を記載しました。(小さい字でゴメンナサイ)

自然減少(継続団員の、家族の介護や自身の病気、転勤など、やむを得ない事情によるもの)以外に、何か団活動が理由で増減の可能性のあるものとして非常にざっくり言うと、

・団員が増える理由として考えられること：人気曲(モツレクなど) ・ホール効果(フェス)

・団員が減る理由として考えられること：

・フェスだけ出たい団員が集まった後はごっそり抜けやすい。

・コロナ禍による減少。コロナでの制限期間は3年に渡ったため、

コロナの最初の時期に「おさまったらまた歌う」と言っていた団員も、

3年の間に、さまざまな生活の変化があるなどして、復帰が難しくなった団員も多い。

2. 演奏曲はどうやって決まるのか？取り上げる曲があまりメジャーではない印象が、、、

団員が希望曲を言ってもいいのか？

→ 演奏曲は指揮者の亀井先生に選曲していただいています。

40年前、まだ団員が300名くらい居た時は、団内で「希望曲アンケート」のようなことをしたこともありましたが、そのときも希望の多数決で決まることはなく、最終的には指揮者の先生が、そのときの合唱団の力量や取り巻く状況を多方面から考慮した上で、選曲してくださっていました。

選曲の際は、さまざまな点を考慮する必要がありますが、主なものとして例えば、

・モチロン！合唱&オーケストラのやりがいのある曲。練習するのも聴くのもおもしろい。達成感！

・演奏会の時間 → 19:00~20:30(間で休憩)で楽しめるプログラム。

・合唱団員の人数規模 → 例えば今ならS19、A16、T6、B4での演奏

・いずみホールのステージの大きさ&オーケストラの編成 → あまり大編成の曲では乗らない。

・団のガイドコロと共演者数 → オーケストラの編成が大きかったり、ソリストが多い曲は経費大。

こういった、非常に難しい多岐に渡る条件の中で、演奏曲を探してくださっています。

選曲では、「これなら、歌いたい団員が多く集まりそう」「いちど聴いてみたい、というお客も居そう」という目も、大阪フロイデ合唱団にとって重要であることも、亀井先生はわかってくださっていて、モーツァルト「レクイエム」は要所要所で取り上げてくださっています。編成があまり大きくない人気曲としては「フォーレ・レクイエム」もありますよね。ただ、モツレクにしてもフォーレにしても、難しいのは「それ一曲だけでは短い」という点です。もう一曲、合唱の短い曲かオケの曲の選曲が必要ですが、その場合、オケ編成やソリスト数が「メインの曲(モツレクやフォーレ)と同等」の曲を見つけるのがコレマタ難しいところですよ。(異なってしまうと、その分、出演料が発生する！？ということで団のオサイフを考えてくださっています！) などなど、いつも、いっぱい悩んでくださっています~m(\_\_)m